

ひょうごらくのうメモ

平成29年10月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“かわいい子牛” 平田 雅 12才
(姫路市夢前町)

目次 (第34回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 29年10月
3	計画生産推進一覧表《29年度9月》
4	用途別販売成績《29年度9月》
5	生乳検査実績速報《29年度9月》
6	淡路家畜市場情報《29年度9月》
7	隣県家畜市場情報《29年度9月》
8	北海道産牛価格情勢《29年度9月》
9	北海道乳牛産地情報《29年度9月》
10	牛群成績平均情報《29年度9月》
11	乳用牛改良情報《29年度9月》
12	輸入粗飼料の情勢《29年度9月》

酪農メモ

平成29年10月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成29年9月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成29年 4月	616.7	97.8
平成29年 5月	645.2	98.8
平成29年 6月	614.5	98.1
平成29年 7月	610.2	96.7
平成29年 8月	600.5	98.4
平成29年 9月	580.7	99.2
平成29年10月		
平成29年11月		
平成29年12月		
平成30年 1月		
平成30年 2月		
平成30年 3月		
平成29年度累計	3667.9	98.1

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成29年9月・前年より142.8トンの減、・9管内中2団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成29年 4月	7,179,451	97.6	94.7	279
平成29年 5月	7,364,546	98.5	96.4	278
平成29年 6月	6,894,142	99.3	97.3	278
平成29年 7月	6,611,755	96.6	94.4	278
平成29年 8月	6,297,029	96.2	93.8	276
平成29年 9月	6,308,307	97.8	95.9	274
平成29年10月				
平成29年11月				
平成29年12月				
平成30年 1月				
平成30年 2月				
平成30年 3月				
平成29年度累計	40,655,230	97.7	95.4	274

3. 行事メモ <平成29年10月>

◆ 10月19日 酪農ふれあい体験授業 神戸祇園小学校

酪農理解醸成活動の一環として、各関係機関協力を得て各小学校に酪農に関する体験授業を行っています。今回は兵庫区神戸祇園小学校。小学4年生4クラス他130名を対象に酪農のお話、牛乳のお話、バター作り体験、模擬搾乳体験など、牛の搬入は無かったのですが授業を受けた子供たちからは驚きや関心の返事を頂きました。

◆ 10月21日 第39回兵庫県民農林漁業祭 (明石公園千畳敷広場)

例年開催される農林漁業祭に出展しました。組合として県産牛乳の普及推進活動の一環として、骨密度の測定をし、結果により保健士からのカルシウム補給・乳製品摂取のアドバイスを行って頂く。参加者に牛乳の試飲及びPFの配布を行いました。生憎台風接近による本降りの悪天候でしたが多数立ち寄って頂きました。

◆ 10月28日 第35回らくのうひょうごフェスティバル・兵庫県乳牛共進会

県内各所から日頃の改良の成果を競うため10区分49頭選りすぐりの愛牛が出品されました。また場内では牛乳、乳製品の普及・消費拡大を図る目的で抽選会、絵画コンクール、牛乳まつりなど、消費者へのPRも含み行いました。今年は週末の度台風が接近すると言った状況で、開催を不安視させる状況ではありましたが幸い開会式・閉会式中を除いては雨も止み何とかスムーズに開催できたかと思えます。

共進会名誉賞・優秀賞受賞者は次のとおり

【名誉賞】淡路島牧場(株) 902 ESH ロングタイム クリーム 9部 経産

【優秀賞】県立農業高等学校 113 ケノウ スノースパークリングダイナ エルサ 1部 未經産

富永 忠良 502 フェアヘアソン MF プレミアム マンゴープリン 5部 未經産

吉川 稔英 901 ゲットリバー トリプル A コッツ 9部 経産

4. 行事予定<平成29年11月>

11月 3日 こうべみのりの祭典 (中央区)

16日 平成29年度乳用初妊牛展示販売会 (淡路供給センター)

17日 酪農ふれあい体験授業 (北区)

25日 平成29年度乳用初妊牛展示販売会 (小野供給センター)

29日 酪農ふれあい体験授業 (伊丹市)

● 11月精液配布コース予定日

7日東播コース 8日淡路コース 14日丹波コース 21日但馬コース

平成29年度9月分計画生産推進一覽表

委託団体名	(単位:kg, %)									
	9月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比	9月分 生乳生産乳量	今年度累計	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,374,960.0	98.4	8,919,845.0	96.0	4月	7,179,451.0	97.6	1,374,960.0	8,919,845.0	97.6
旧みのり農協管内	357,368.0	98.7	2,328,738.0	101.2	5月	7,364,546.0	98.5	357,368.0	2,328,738.0	98.5
旧東播磨農協管内	1,582,617.0	98.9	10,027,522.0	98.1	6月	6,894,142.0	99.3	1,606,975.0	10,177,111.0	99.3
旧西播磨農協管内	477,521.0	93.6	3,017,627.0	95.5	第1四半期	21,438,139.0	98.4	1,606,975.0	3,037,697.0	97.6
旧たじま農協管内	45,537.0	114.3	304,342.0	101.7	7月	6,611,755.0	96.6	480,205.0	304,342.0	100.0%
旧北但路農協管内	152,075.0	91.6	1,049,932.0	90.8	8月	6,297,029.0	96.2	152,075.0	1,049,932.0	100.0%
旧兵庫丹但路農協管内	418,306.0	98.1	2,744,498.0	100.4	9月	6,308,307.0	97.8	418,306.0	2,744,498.0	91.7%
旧淡路日の出農協管内	365,620.0	92.6	2,295,660.0	93.7	第2四半期	19,217,091.0	96.9	365,620.0	2,295,660.0	100.0%
旧淡路島路農協管内	1,534,303.0	98.7	9,967,066.0	99.6	10月			1,557,300.0	10,117,380.0	90.9%
					11月					99.1%
					12月					
					第3四半期	0.0				
					1月					
					2月					
					3月					
合計	6,308,307.0	97.8	40,655,230.0	97.7	合計	40,655,230.0	0.0	6,358,346.0	40,975,203.0	96.8%

委託団体名		9月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協			
旧みのり農協			
旧東播磨農協	24,358.0	149,589.0	
旧西播磨農協	2,684.0	20,070.0	
旧たじま農協			
旧北但路農協			
旧兵庫丹但路農協			
旧日の出農協			
旧淡路島路農協	22,997.0	150,314.0	
合計	50,039.0	319,973.0	

9月分 総乳量	
1,374,960.0	
357,368.0	
1,606,975.0	
480,205.0	
45,537.0	
152,075.0	
418,306.0	
365,620.0	
1,557,300.0	
6,358,346.0	

今年度 総乳量	
8,919,845.0	
2,328,738.0	
10,177,111.0	
3,037,697.0	
304,342.0	
1,049,932.0	
2,744,498.0	
2,295,660.0	
10,117,380.0	
40,975,203.0	

農家戸数			
4月1日	増減数	H29.9.1	前年対比
46	-3	43	93.5%
15	0	15	93.8%
40	0	40	97.6%
13	0	13	100.0%
2	0	2	100.0%
11	0	11	91.7%
24	0	24	100.0%
21	-1	20	90.9%
107	-1	106	99.1%
279	-5	274	96.8%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る農業者等報告書」

平成29年度9月用途別販売実績（速報）

平成 29 年 10 月 16 日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	307,266	100.3 (100.3)	1,913,202	98.3 (98.4)	北海道	307,266	100.3	1,913,202	98.3
青森	4,924	99.3	30,587	97.1					
岩手	15,792	98.8	99,087	97.4					
宮城	9,097	99.5	58,195	99.9					
秋田	2,083	95.3	13,060	93.7					
山形	4,846	96.6	31,295	96.9					
福島	5,365	96.9	34,495	96.7					
東北生乳販連	42,107	98.3	266,719	97.5	東北生乳販連	42,107	98.3	266,717	97.5
茨城	12,913	104.4	82,657	104.0					
栃木	25,632	99.1	162,666	99.7					
群馬	15,837	96.3	102,894	97.3					
埼玉	4,204	98.8	27,505	97.4					
千葉	16,008	98.1	103,499	98.1					
東京	726	97.7	4,867	97.6					
神奈川	2,633	97.5	17,845	96.2					
山梨	971	99.8	5,952	97.4					
静岡	6,786	99.9	43,401	99.2					
関東生乳販連	85,711	99.1	551,286	99.2	関東生乳販連	85,711	99.1	551,286	99.2
新潟	3,506	95.4	22,481	95.3					
富山	889	93.3	5,665	91.3					
石川	1,527	96.3	9,711	93.0					
福井	442	95.1	2,769	92.8					
北陸酪連	6,364	95.3	40,626	94.0	北陸酪連	6,364	95.3	40,626	94.0
長野	7,603	94.5	47,084	95.1					
岐阜	2,872	95.7	18,406	96.2					
愛知	13,478	97.3	86,959	96.6					
三重	4,134	102.6	26,542	101.4					
東海酪連	28,088	97.1	178,991	96.8	東海酪連	28,088	97.1	178,991	96.8
滋賀	1,446	97.1	9,326	97.1					
京都	1,457	89.7	9,511	90.1					
大阪	734	96.1	4,737	96.0					
兵庫	6,308	97.8	40,655	97.7					
奈良	1,870	93.7	12,128	94.7					
和歌山	383	100.2	2,529	102.3					
近畿生乳販連	12,198	96.0	78,885	96.2	近畿生乳販連	12,198	96.0	78,885	96.2
鳥取	4,452	100.4	27,736	99.8					
島根	5,187	97.2	32,314	97.3					
岡山	6,896	96.8	43,658	95.0					
広島	3,727	97.6	23,579	97.6					
山口	1,205	94.8	7,663	96.0					
中国生乳販連	21,466	97.7	134,950	97.0	中国生乳販連	21,466	97.7	134,950	97.0
徳島	2,358	95.2	15,310	97.3					
香川	2,905	103.7	17,796	100.4					
愛媛	2,131	96.2	13,739	94.5					
高知	1,617	94.2	10,501	95.5					
四国生乳販連	9,010	97.8	57,347	97.2	四国生乳販連	9,010	97.8	57,347	97.2
福岡	5,893	96.3	37,506	96.0					
佐賀	1,112	95.0	6,979	91.0					
長崎	2,955	93.4	19,553	96.9					
熊本	18,652	97.4	120,272	98.8					
大分	5,135	92.6	33,832	94.1					
宮崎	5,801	93.6	38,067	94.8					
鹿児島	6,266	95.3	41,651	95.5					
九州生乳販連	45,815	95.6	297,860	96.6	九州生乳販連	45,815	95.6	297,860	96.6
都府県	250,760	97.7	1,606,664	97.6	都府県	250,760	97.7	1,606,662	97.6
合計	558,026	99.1 (99.1)	3,519,866	98.0 (98.0)	合計	558,026	99.1	3,519,864	98.0

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	90,099	-	433,980	-	北海道	1,791	-	10,400	-
東北生乳販連	33,780	-	198,510	-	東北生乳販連	6,199	-	42,848	-
関東生乳販連	69,432	-	421,231	-	関東生乳販連	12,256	-	80,584	-
北陸酪連	6,057	-	38,445	-	北陸酪連	235	-	1,595	-
東海酪連	23,458	-	146,552	-	東海酪連	4,280	-	26,559	-
近畿生乳販連	11,394	-	73,342	-	近畿生乳販連	730	-	4,813	-
中国生乳販連	16,283	-	98,632	-	中国生乳販連	4,586	-	30,549	-
四国生乳販連	8,564	-	54,613	-	四国生乳販連	299	-	1,867	-
九州生乳販連	34,743	-	212,506	-	九州生乳販連	7,822	-	48,100	-
都府県	203,711	-	1,243,830	-	都府県	36,408	-	236,915	-
合計	293,810	-	1,677,811	-	合計	38,199	-	247,315	-

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	79,025	95.4	629,833	92.3	北海道	104,328	-	636,109	-
東北生乳販連	1,322	67.6	20,434	88.8	東北生乳販連	602	-	3,582	-
関東生乳販連	2,607	87.4	39,761	88.4	関東生乳販連	1,358	-	9,333	-
北陸酪連	32	121.0	293	105.9	北陸酪連	35	-	259	-
東海酪連	168	107.6	4,536	83.9	東海酪連	64	-	465	-
近畿生乳販連	0	-	168	68.0	近畿生乳販連	73	-	551	-
中国生乳販連	240	77.9	3,249	106.5	中国生乳販連	324	-	2,318	-
四国生乳販連	0	-	9	14.7	四国生乳販連	144	-	836	-
九州生乳販連	728	98.6	21,249	85.7	九州生乳販連	2,423	-	15,415	-
都府県	5,097	82.6	89,699	88.1	都府県	5,023	-	32,760	-
合計	84,123	94.5	719,531	91.8	合計	109,351	-	668,870	-

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	9月		4-9月累計		指定団体	9月		4-9月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	32,022	98.9	202,879	95.3	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	204	89.2	1,343	100.4	東北生乳販連	0	-	3	35.0
関東生乳販連	59	96.4	377	98.5	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	6	99.5	34	103.4	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	117	97.4	879	102.2	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	77.3	11	80.8	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	32	94.0	202	97.9	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	94.9	22	100.5	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	98	98.3	590	97.3	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	521	93.8	3,457	99.9	都府県	0	-	3	35.0
合計	32,543	98.8	206,337	95.3	合計	0	-	3	35.0

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 今年度から生クリーム等向けの定義が変わり、飲用牛乳・はっ酵乳等向けに移った数量がありデータに連続性がいないため、それぞれの前年比は表示しておりません。

注3) 北海道の生クリーム等向けには、その他向けが含まれています。

注4) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成29年9月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.84%(前年同月+0.06%)、乳蛋白質率3.32%(前年同月比+0.01%)、無脂固形分率8.72%(前年同月比+0.02%)、体細胞数35.9万/ml(前年同月比+2.4万/ml)、細菌数10.3万/ml(前年同月比+4.1万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	43	44	3.86	3.80	3.31	3.21	8.67	8.58	39.6	37.4	34.1	15.2
播 州	68	68	3.81	3.77	3.34	3.24	8.75	8.65	39.9	37.8	7.0	5.8
丹 但	36	36	3.85	3.74	3.39	3.30	8.79	8.71	37.3	41.5	5.6	7.0
淡 路	123	124	3.85	3.79	3.30	3.18	8.70	8.58	32.0	30.1	5.1	5.2
県 平 均	270	272	3.84	3.78	3.32	3.21	8.72	8.61	35.9	34.7	10.3	7.2

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	129	78.3	85.3	48.8	33.3	76.7
播 州	204	67.6	87.3	61.8	33.8	89.7
丹 但	108	67.6	85.2	71.3	43.5	88.9
淡 路	369	72.9	74.8	52.6	54.2	91.6
県 平 均	810	71.7	81.0	56.8	44.3	88.4

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	129	3.86	78.3	3.31	85.3	8.67	48.8	39.6	33.3	34.1	76.7
みのり	45	3.78	75.6	3.32	75.6	8.71	51.1	52.0	35.6	19.8	77.8
東 播	120	3.80	69.2	3.33	90.0	8.73	58.3	40.1	25.8	3.5	93.3
西 播	39	3.85	53.8	3.41	92.3	8.84	84.6	25.4	56.4	3.1	92.3
北 但	33	3.97	97.0	3.47	93.9	8.86	87.9	56.9	39.4	11.1	75.8
兵庫丹但	69	3.81	55.1	3.36	79.7	8.76	63.8	29.1	43.5	3.3	94.2
たじま	6	3.72	50.0	3.35	100.0	8.73	66.7	23.1	66.7	1.3	100.0
淡路日の出	57	3.78	71.9	3.19	54.4	8.62	36.8	32.4	50.9	2.9	98.2
淡路島	312	3.86	73.1	3.32	78.5	8.72	55.4	31.9	54.8	5.5	90.4
県 平 均	810	3.84	71.7	3.32	81.0	8.72	56.8	35.9	44.3	10.3	88.4

淡路家畜市場情報

平成29年9月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	14	273,086	352,080	163,080			56
前回	9	260,280		336,960	216,000			56	12,806	4.9%	
前年	29	266,127		332,640	200,880			54	6,959	2.6%	
オス	今回	21	268,251	410,400	54,000			51			
	前回	12	307,620	396,360	140,400			54	-39,369	-12.8%	
	前年	23	308,082	360,720	247,320			55	-39,831	-12.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	141,480	141,480	141,480			59
前回											
前年	1	47,520		47,520	47,520			53	93,960	197.7%	
オス	今回	12	92,970	117,720	21,600			49			
	前回	9	97,920	144,720	50,760			52	-4,950	-5.1%	
	前年	15	97,920	125,280	50,760			51	-4,950	-5.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年8月25日・前年は平成28年9月9日

平成29年9月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	29	243,857	299,160	165,240			58
前回	14	273,086		352,080	163,080			56	-29,229	-10.7%	
前年	25	257,386		317,520	11,880			56	-13,529	-5.3%	
オス	今回	18	266,880	307,800	184,680			56			
	前回	21	268,251	410,400	54,000			51	-1,371	-0.5%	
	前年	21	288,206	360,720	69,120			55	-21,326	-7.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	47,520	47,520	47,520			61
前回	1	141,480		141,480	141,480			59	-93,960	-66.4%	
前年	1	54,000		54,000	54,000			60	-6,480	-12.0%	
オス	今回	13	83,825	112,320	28,080			52			
	前回	12	92,970	117,720	21,600			49	-9,145	-9.8%	
	前年	15	92,160	122,040	9,720			53	-8,335	-9.0%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年9月9日・前年は平成28年9月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12	82,177	89	94,986	139	89,802	40	91,166	9,342
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3	91,912	77	95,857	172	66,350	23	110,799	9,400
	4	101,196	70	112,040	143	100,552	29	116,828	8,803
	5	104,079	84	130,527	113	109,550	23	121,329	8,616
	6	108,921	34	135,761	115	136,234	14	137,632	8,181
	7	120,508	55	124,506	134	104,040	15	118,899	8,817
	8	107,178	67	107,911	158	115,020	18	97,028	10,455
	9	84,925	82	90,397	144	60,619	31	92,868	9,800
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12	263,578	334	261,791	473	320,622	306	264,140	14,274
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3	271,717	302	263,300	482	298,601	251	277,565	13,566
	4	292,111	262	283,986	398	344,232	270	298,087	12,594
	5	306,824	291	305,832	327	338,071	239	297,879	13,124
	6	325,804	200	320,555	415	357,072	180	296,850	11,689
	7	301,414	207	296,951	349	362,240	162	282,085	11,588
	8	292,081	283	283,966	528	339,607	173	248,789	13,226
	9	254,365	260	254,589	393	279,054	240	230,024	12,678
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意下さい。

北海道産牛価格情勢

(平成29年10版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

29年9月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン十勝市場	12日	874,000円	761,000円	113,000	114.8%
ホクレン釧路市場	13日	820,000円	730,000円	90,000	112.3%
ホクレン根室市場	14日	852,000円	770,000円	82,000	110.6%
ホクレン豊富市場	15日	841,000円	750,000円	91,000	112.1%
ホクレン十勝市場	27日	882,000円	757,000円	125,000	116.5%
ホクレン北見市場	28日	877,000円	729,000円	148,000	120.3%
平均		864,000円	753,000円	111,000	114.7%

10月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	6日	円	735,000円
ホクレン十勝市場	10日	874,000円	794,000円
ホクレン釧路市場	11日	820,000円	787,000円
ホクレン根室市場	12日	852,000円	837,000円
ホクレン豊富市場	13日	841,000円	768,000円
ホクレン十勝市場	25日	874,000円	862,000円
ホクレン北見市場	26日	877,000円	793,000円
平均		864,000円	811,000円

11月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン根室市場	2日	840,000円
ホクレン十勝市場	8日	838,000円
ホクレン南北海道市場	10日	765,000円
ホクレン豊富市場	16日	770,000円
ホクレン釧路市場	22日	806,000円
ホクレン根室市場	23日	891,000円
ホクレン北見市場	27日	883,000円
ホクレン十勝市場	28日	890,000円
平均		811,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成29年10月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
木山地区管内	育成牛(10-12月令)	5.0～6.0	弱含み	札幌管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計99.9%、累計で93.0%、苫小牧管内月計で101.6%、累計で97.3%の実績となっております。10月の初妊牛動向としては、12月～1月分狹、F1腹が中心となります。資源の流れが速く、2月分狹も流通し始めています。雌雄選別腹は自家保留分が多く、販売物の流通は少ないものと思われれます。他管内の価格高騰により購買客の流入が起きれば引き合いはかなり高いものとなる可能性もありますので、お早目の購買をよろしくお願いたします。育成牛につきましては、以前の高値から比べますと弱含みとなっております。
	初妊牛	8.3～9.3	横遣い	
	経産牛	4.5～5.0	横遣い	
金川地区管内	育成牛(10-12月令)	6.0～6.5	やや弱含み	根釧管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で99.4%、累計で97.2%、中標津管内月計で101.0%、累計で99.5%の実績となっております。10月の初妊牛動向としては、1月～2月上旬の分狹腹中心の動きとなります。冷涼な季節を迎え道内外の大型牧場を中心とした動きが活発になる事が予想され相場は強含みで動くものと思われれます。最近、雌雄選別腹に導入希望が集中しております。雌雄選別精液を授精した初妊牛は自家保留されケースが増えお早目販売可能頭数は十分とはいえませんが、第2希望として通常精液授精のホル腹やF1腹の導入もご検討下さいませます。育成牛の相場はやや軟化した感はありますが、高値を維持し続けております。
	初妊牛	8.7～9.5	やや強含み	
	経産牛	5.5～6.5	横遣い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	5.2～6.2	やや弱含み	帯広管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で100.7%、累計で97.8%の実績となっております。10月の初妊牛動向としては、12月～1月上旬分狹、F1腹が中心となります。昨年同時期の高騰のような急激な動きは見せていませんが、依然高値が続いており、やや強含みとなっております。道内外問わずメガ・ギガファームの導入が続いており、この動きはさらさらにも思われれます。この大手の導入で選別精液腹を求め動きがでてきており、この腹に関してはさらさらにも高騰することもあると考えられますので、通常精液授精のホル腹やF1腹の導入もご検討をお願いいたします。育成牛につきましては、以前の高値から比べますとやや弱含みとなっております。
	初妊牛	8.7～9.5	やや強含み	
	経産牛	5.0～6.0	弱含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	5.0～6.0	やや弱含み	道北管内の9月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で99.9%、累計で98.4%、北見管内では月計で99.7%、累計で98.6%の実績となっております。今後、道内外においてクラスタ事業による大型化、搾乳ロボット導入による増頭、後継牛対策としての初妊牛導入が見込まれます。また、都府県における後継牛対策だけでなく、道内外の大型牧場の雌雄選別腹希望も増加し引き合いが強いことから、雌雄選別腹につきましては価格がやや強含みと予想されます。
	初妊牛	8.0～9.0	横遣い	
	経産牛	5.0～6.0	横遣い	
道内系総括	育成牛(10-12月令)	5.2～6.2	やや弱含み	道内の9月中旬までの生乳生産量前年比は100.4%、累計で98.2%の実績となっております。10月の初妊牛動向としては、12月～2月上旬腹が中心となります。需要については、10月に入り涼しくなる事から道内外のメガ・ギガファームを中心に活発化する事が予想されます。一方、資源については、道内の会員からの情報では“例年並み”との事ですが、2年連続となった台風襲来による生乳生産量減少が、搾乳率減少が、搾乳率減少が、流通する資源は非常にタイトとなっており、希望されたいと考えます。腹別では特に雌雄選別腹の希望が増えきてきており、流通する資源は非常にタイトとなっており、希望される方はお早目のご注文をお願い致します。
	初妊牛	8.7～9.5	やや強含み	
	経産牛	5.2～6.2	やや弱含み	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所 ☎(0154)52-1232
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368

牛群成績平均情報 1

平成 29年 09月分

2017/12/07

64

1 / 2
兵庫
兵庫

全 122 戸中 108 戸集計

年間累計	k g (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳00kgに 要した 濃厚飼料費
乳量	43,510,122 (402,871)	4,739,621 (43,885)	2187円
前年対比	100 %	103 %	20 %
濃厚飼料	18,183,756 (168,368)	951,440 (8,810)	20 %
前年対比	100 %	99 %	2.4 %
	乳代濃厚飼料費	3,788,181 (35,076)	2.4 %
	前年対比	105 %	

検定日成績 (1戸平均)	検定乳量	出荷乳量	濃厚飼料 給与量	乳代濃厚飼料費	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	乳糖率	1頭1日当たり平均	1kg単価
今月	1061	1043	444	115073	3.88	3.32	8.77	111	55	
前月	1015	1000	433	110199	3.84	3.22	8.65	112	56	
3ヵ月	1050	1043	443	114162	3.87	3.25	8.70	112	56	
過去1ヵ年	1098	1064	457	119564	3.96	3.34	8.78	112	55	

前回の 日数	検定から の 日数
31	11.3
平均	11.3

移動 13ヵ月 成績 検定月	牛 群				成 構 分			
	戸数	経産牛	搾乳牛	乳牛	頭数	初産	雌	雄
9	114	5191 (45.5)	4316 (37.9)	86 235	399 (3.7)	127 (1.2)	212 (2.0)	101
10	116	5291 (45.6)	4383 (37.8)	85 230	422 (3.9)	130 (1.2)	215 (2.0)	101
11	117	5287 (45.2)	4400 (37.6)	86 222	451 (4.2)	129 (1.2)	240 (2.2)	102
12	119	5364 (45.1)	4490 (37.7)	87 215	412 (3.8)	118 (1.1)	194 (1.8)	101
1	114	5120 (44.9)	4325 (37.9)	87 214	386 (3.6)	116 (1.1)	188 (1.7)	102
2	117	5247 (44.8)	4454 (38.1)	87 214	334 (3.1)	99 (0.9)	151 (1.4)	101
3	116	5165 (44.5)	4495 (38.8)	89 219	340 (3.1)	111 (1.0)	170 (1.6)	101
4	114	5142 (45.1)	4532 (39.8)	90 226	286 (2.6)	113 (1.0)	149 (1.4)	102
5	113	5173 (45.8)	4496 (39.8)	90 232	260 (2.4)	110 (1.0)	128 (1.2)	101
6	113	5106 (45.2)	4371 (38.7)	89 243	269 (2.5)	100 (0.8)	149 (1.4)	101
7	110	4973 (45.2)	4142 (37.7)	87 245	359 (3.3)	90 (0.9)	176 (1.6)	102
8	111	4986 (44.9)	4151 (37.4)	85 241	384 (3.6)	114 (1.1)	188 (1.8)	102
9	108	4899 (45.4)	4060 (37.6)	85 235	220 (2.0)	55 (0.5)	116 (1.1)	102
平均・計	107	4789 (44.3)	4246 (39.3)	87 228	4302 (39.8)	1357 (12.6)	2170 (20.1)	102
前年成績	107	4853 (45.4)	4280 (40.0)	87 226	4396 (40.7)	1377 (12.8)	2108 (19.5)	101

検定日 乳量階層	1 産 産 以 上			
	21日 以下	22日 以下	21日 以下	22日 以下
55以上	MAX:28.8 DAY:77 MID:27.8 LP:97.4	MAX:34.8 DAY:40 MID:30.5 LP:92.3	MAX:34.8 DAY:40 MID:30.5 LP:92.3	MAX:34.8 DAY:40 MID:30.5 LP:92.3
50	.1	.1	.1	.1
45	.1	.1	.1	.1
40	.1	.1	.1	.1
35	.1	.1	.1	.1
30	.1	.1	.1	.1
25	.1	.1	.1	.1
20	.1	.1	.1	.1
15	.1	.1	.1	.1
15未満	.1	.1	.1	.1
頭数	47 106	154 330	337 400	131 244
標準乳量	30.3 32.8 34.9 34.0 35.0 34.0 33.1 33.3 32.9 34.2 34.8 33.3	23.8 29.2 31.8 29.1 26.6 22.3 33.2 37.6 37.2 33.6 27.4 20.4	4.14 3.52 3.48 3.69 3.87 4.19 4.08 3.70 3.71 3.77 3.99 4.16	3.35 2.92 2.99 3.23 3.41 3.70 3.37 2.97 3.00 3.20 3.47 3.68
平均乳量	8.81 8.52 8.55 8.78 8.92 9.18 8.76 8.44 8.63 8.84 9.01			
乳脂率				
蛋白質率				
無脂固形分率				
MUN mg/dl	9.8 9.7 11.1 11.0 10.8 10.2 8.7 9.2 10.2 10.6 10.3 10.3			
濃厚飼料給与量	11.2 11.7 11.8 11.9 11.6 11.5 11.3 12.6 12.8 12.4 11.9 11.1			
B C 管理	3.00 3.00 3.00 3.00 2.90 2.94 3.00 3.00 2.97 2.81 2.93 3.20			

検定日成績 乳量	検定日成績 / 搾乳牛1頭平均			
	標準乳量	乳量	乳脂率	蛋白質率
9	33.0	27.5	3.84	3.30
10	33.0	27.6	4.00	3.36
11	33.2	28.2	4.06	3.41
12	33.0	28.4	4.09	3.40
1	33.1	28.7	4.05	3.42
2	32.8	28.7	4.09	3.41
3	32.8	28.8	4.02	3.38
4	33.2	29.1	3.98	3.32
5	33.4	28.9	3.89	3.29
6	33.4	28.6	3.90	3.30
7	32.5	27.3	3.87	3.22
8	32.6	27.1	3.84	3.22
9	33.9	28.2	3.88	3.32
平均・計	33.0	28.2	3.96	3.34
前年成績	32.6	27.9	3.94	3.33

年間 305日 成績	頭数	240~305日間 成績			
		乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率
1産	1416	8470	3.88	3.28	8.81
2産	1013	9472	3.89	3.29	8.76
3産以上	1283	9673	3.91	3.23	8.64
平均又は 合計	3712	9159	3.89	3.27	8.74

搾乳管理	回数		時間	
	1回目	2回目	47 %	53 %
エニツト	1回平均	1頭平均	5.0台	91分
	1回平均	1頭平均	13分	47 %
	1回目	2回目	47 %	53 %

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検定日牛群構成	未経産牛				経産牛			
	1-7	8-11	12-15	16-19	20-23	24-27	28-31	32-35
頭数	4899	5305	8	30	25	18	10	10
比率	(8)	(30)	(25)	(18)	(10)	(10)	(10)	(10)

年 齢	未経産牛				経産牛			
	1-7	8-11	12-15	16-19	20-23	24-27	28-31	32-35
頭数	4899	5305	8	30	25	18	10	10
比率	(8)	(30)	(25)	(18)	(10)	(10)	(10)	(10)

参考情報(DMV:ヒール時乳量(%)、DM:液乳ヒール時乳量(%)、MID:分娩後60日乳量(%)、LP:泌乳開始日)

牛群成績平均情報 2

平成 29年 09月分

2017/12/07

64

2 / 2
兵庫
兵庫

全 122 戸中 108 戸集計

移動 13カ月 成績 検査月	授精		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数				
	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数	授精 率	授精 回数			
9	9.9	27	2.9	42	30	79	13.6	51	2741	(24.0)	175	6	16	15	13	49	62	12	64	24	12
10	10.85	10.0	26	2.8	40	34	84	14.0	2602	(22.4)	175	6	16	15	13	50	62	11	64	24	12
11	10.03	(9.3)	29	2.8	40	38	80	14.2	2390	(20.4)	177	6	15	15	13	50	62	12	64	24	11
12	10.79	(10.0)	28	2.9	41	45	81	14.1	2308	(19.4)	180	6	15	15	13	51	62	12	64	24	11
1	10.04	(9.3)	25	2.7	38	33	82	13.9	2236	(19.6)	180	6	15	14	14	51	62	12	65	23	11
2	9.87	(9.1)	27	2.7	37	39	80	13.8	2313	(19.8)	179	7	15	14	13	50	61	12	65	23	11
3	10.04	(9.3)	27	2.8	40	36	83	14.2	2345	(20.2)	179	7	15	14	13	50	61	12	65	22	10
4	9.95	(8.7)	24	2.8	39	38	82	14.7	2447	(21.5)	175	7	16	15	13	49	61	12	66	22	10
5	9.18	(8.5)	25	2.8	41	32	84	15.5	2643	(23.4)	173	7	17	16	13	47	61	12	66	22	10
6	9.33	(8.6)	23	2.9	43	37	86	14.5	2740	(24.2)	173	7	17	16	13	48	61	12	66	22	10
7	7.84	(7.3)	26	2.9	44	21	81	14.0	2732	(24.8)	174	7	16	16	13	48	60	13	66	21	10
8	7.19	(6.7)	28	3.0	47	6	87	15.0	2716	(24.5)	175	7	16	16	13	49	60	13	66	21	10
9	5.47	(5.1)	29	3.1	47	0	88	13.5	2591	(24.0)	176	6	15	16	14	49	59	14	66	20	9
平均・計	11.410	(10.5)	26	2.8	19	35	82	14.2	2425	(22.5)	176	7	16	15	13	49	61	12	65	23	10
前年成績	11.608	(10.7)	31	2.8	19	38	86	14.6	2363	(22.1)	171	7	15	16	13	49	62	12	64	24	12

○内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別種雄牛頭数		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報		種雄牛情報			
	頭数	成績あり	乳量	乳脂率	乳蛋白率	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳	除脂肪乳		
授精・妊娠	3874	47	18	7	46	+2157	+921	+0.08	+0.12	+93957	859	60	22	4	36	+1722	+758	+0.09	+0.09	+85079
未経産	406	75	29	19	6	+1324	+660	-0.01	+0.02	+71553	1604	75	26	6	20	+1022	+562	-0.04	0.00	+55659
1産以上	3295	72	26	26	28	+806	+435	-0.02	+0.01	+43074										

(注) 乳代効果と無脂固形分率には海外種雄牛は含まれておりません

初産分産 月齢	21以下		22~		23~		24~		25~		26~		27~		28~		29~		30以上		初産分産(予定)		合計頭数	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
2産	1032	28	17	13	9	33	437	(457)																
3産	737	21	18	15	12	34	446	(454)																
4産以上	798	21	17	14	11	38	452	(458)																
平均又は 会社	2567	24	17	14	10	35	444	(457)																

月別分産 予定期間	9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		4月		合計頭数	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
(初産)	8	8	13	13	16	16	14	14	14	14	13	13	15	15	7	7	2462	209
(除産)	9	9	11	11	14	14	19	19	14	14	11	11	14	14	8	8		

年間 追加 除産牛	追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加		追加	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
未経産	478	9.0	9.8	9.8	2.4	2.4	4.9	4.9	9.8	9.8	24.4	24.4	7.3	7.3	58.5	58.5	41	41	1	1				
1産	903	17.0	18.3	18.3	10.7	10.7	2.4	2.4	2.1	2.1	10.7	10.7	12.8	12.8	27.6	27.6	290	290	6	6				
2産	8	0.2	16.7	16.7	11.7	11.7	3.2	3.2	3.5	3.5	10.9	10.9	11.7	11.7	27.6	27.6	341	341	6	6				
3産以上	20	0.4	18.4	18.4	8.6	8.6	9.7	9.7	4.1	4.1	3.7	3.7	7.4	7.4	10.3	10.3	29.3	29.3	835	835	16	16		
除産日までの分産後日数	262	(264)	449	449	245	245	253	253	269	269	384	384	276	276	364	364								

(注) 除産牛平均は初産日数に含まれておりません

月	経産牛1頭当たり年間成績		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		
	乳量	乳脂率	授精率	授精回数	授精率	授精回数	授精率	授精回数	授精率	授精回数	授精率	授精回数	授精率	授精回数	授精率	授精回数	授精率	授精回数	
9	8989	3.95	3.33	8.79	0.84	203	27	26	21	8	17	15	15	15	15	15	15	15	
10	8989	3.96	3.33	8.78	0.84	699	25	29	20	11	15	15	15	15	15	15	15	15	
11	9001	3.96	3.34	8.78	0.84	3040	23	30	21	10	15	15	15	15	15	15	15	15	
12	9010	3.96	3.34	8.78	0.84														
1	9015	3.96	3.34	8.79	0.84														
2	9069	3.96	3.34	8.78	0.84														
3	9054	3.97	3.35	8.79	0.84														
4	8957	3.92	3.35	8.80	0.86														
5	9082	3.98	3.35	8.79	0.84														
6	9107	3.97	3.35	8.79	0.84														
7	9106	3.98	3.35	8.79	0.84														
8	8989	3.93	3.35	8.79	0.85														

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2017-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定音種面)						体型のEBV				血統情報		管理形質							
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用 強度 性	乳器	決定 得点	体細 胸入口 了	父牛	母系祖父	産子難易度	在群期間			
A	1	JP4H55951	ティエーユー・レディスマナ・ジョージ	67,399	138,129	2,876	1,332	67	0.15	122	0.06	53	0.11	0.46	1.02	0.93	0.99	1.08	2.40	2.40	ビエーコン	×	7-ニオ	6	66	0.72
A	2	JP3H55926	ウインガ・マナー SW ナイアグラ ET	97,139	180,530	2,836	1,806	77	0.07	168	0.05	53	-0.04	0.54	-0.35	0.22	0.26	0.41	2.41	2.41	ナイアグラ	×	7-ラネオ	6	56	-0.02
A	3	JP3H56191	カト サダハ・ハート	74,075	127,364	2,754	1,137	69	0.26	117	0.15	47	0.10	1.68	0.75	1.18	1.11	1.47	2.30	2.30	スーダン	×	アレキサンダー	6	64	2.37
A	4	JP5H55552	サンワード・スーパ・エモーション ET	116,214	141,246	2,590	1,425	58	0.03	139	0.04	46	0.01	-0.06	0.64	0.59	0.84	0.71	1.72	1.72	スーパ	×	ハズカ	6	63	1.62
A	5	JP4H56400	ベリツチランド・スーダン・ハカエル ET	89,655	104,136	2,572	881	75	0.04	72	0.06	37	0.09	1.53	0.33	1.20	0.99	1.28	2.14	2.14	スーダン	×	7-ラネオ	6	54	0.01
A	6	JP3H56451	ハインツリー・ナツル・ボーイ	5,159	94,306	2,551	725	70	0.42	80	0.18	41	0.20	1.13	0.69	1.36	1.50	1.58	2.69	2.69	スーダン	×	ラウド・アッ	6	61	0.21
A	8	JP3H55839	ティエーユー・ナイト・エクリプス ET	109,716	146,929	2,424	1,568	30	-0.30	156	0.18	51	0.02	0.48	0.29	0.32	1.09	0.97	1.47	1.47	ナイアグラ	×	マコー	7	60	-0.64
A	9	JP4H56365	ティエーユー・フェイス・アット・ボーイ	108,116	86,752	2,420	669	61	0.37	70	0.18	33	0.12	1.05	0.36	-0.09	0.99	1.00	2.03	2.03	スーダン	×	スーパ	6	57	0.82
A	11	JP5H56250	クロケット・エー・カース M エグザイル	48,563	143,590	2,261	1,480	57	0.00	118	0.00	49	0.00	0.88	0.21	0.55	-0.16	0.14	2.20	2.20	スーダン	×	トマソ	6	63	1.04
A	13	JP3H56137	ケネディ・ハンター・ハル スカイ ET	98,880	124,879	2,221	1,397	29	-0.25	122	0.00	43	-0.03	0.71	1.37	0.74	1.22	1.45	2.18	2.18	アルタイル	×	ジェット・ストリー	7	64	1.46
A	14	JP3H56115	ビュアリカ・ロモ・ハズオ	54,780	92,778	2,207	758	37	0.09	99	0.39	45	0.21	0.24	0.62	0.28	0.77	0.67	2.56	2.56	ドゥーヘルマン	×	7-ラネオ	6	62	1.66
A	15	JP5H56304	ゴールド N SW シェパード ET	66,090	109,512	2,184	1,048	51	0.11	110	0.08	38	0.04	0.36	0.24	1.29	0.96	0.95	1.94	1.94	ジェット	×	マコー	5	57	1.36
A	16	JP4H54859	モントラップ・エールデン・ホルトン ET	60,894	32,460	2,151	-107	75	0.86	20	0.31	30	0.37	0.27	0.06	0.07	0.06	0.40	2.69	2.69	ホルトン	×	オマ	11	86	-0.30
A	18	JP3H55992	ライジング・サン・サマー・ソニック ET	29,799	102,317	2,133	987	53	0.16	79	0.00	40	0.09	0.60	0.39	1.21	0.84	0.83	2.64	2.64	ビエーコン	×	7-ラネオ	7	63	-0.20
A	19	JP5H55879	ハンカセン CCM ウェーノ	47,920	129,857	2,132	1,321	62	0.11	103	-0.07	38	-0.04	1.98	0.06	1.32	0.41	1.09	2.49	2.49	アイオーン	×	カマ	7	64	1.84
A	20	JP3H56204	サリックス・シー・ブリス	46,973	46,598	2,118	43	81	0.87	33	0.27	25	0.26	1.01	0.41	1.30	0.86	0.92	2.13	2.13	スーダン	×	オマ	7	566	-0.21
A	21	JP2H56641	NLBC スター・アッシュ ET	67,816	89,119	2,079	856	39	0.05	83	0.10	30	0.01	2.33	0.67	1.81	1.65	1.92	2.12	2.12	スーダン	×	スーパ	6	56	1.23
A	23	JP5H55973	ストリア エヴァン	74,719	91,950	2,033	885	35	0.00	93	0.15	36	0.07	0.51	0.77	0.20	0.89	1.00	2.26	2.26	ビエーコン	×	オマ	6	60	1.95
A	24	JP5H56263	HMU ジュリエー・オース・ホリア	70,115	143,243	2,020	1,684	40	-0.23	120	-0.23	40	-0.15	0.24	0.58	0.50	0.16	0.30	1.60	1.60	オースタイル	×	7-ラネオ	5	52	0.70
A	25	JP5H55782	リバーサイド・グレイ ET	75,155	61,989	1,996	514	30	0.13	55	0.18	28	0.12	1.59	1.23	0.97	1.24	1.59	1.94	1.94	マンゴーマン	×	コー・カマ	7	60	1.14
A	26	JP3H55079	マックス・デ・リイ・ニホロ ET	61,166	62,693	1,984	450	45	0.28	66	0.21	34	0.20	0.63	0.21	-0.10	0.67	0.68	1.91	1.91	ジェット・ストリー	×	カマ	4	68	0.80
A	28	JP3H56376	ティエーユー・ロウ・キュー・トマン ET	73,439	94,050	1,923	999	34	-0.04	90	-0.03	32	-0.01	1.50	0.45	1.28	1.55	1.64	1.77	1.77	アツタム	×	ジョディ	6	62	0.59
A	30	JP5H55389	リリー・ヒル・ブラネット・シェパード ET	21,751	96,423	1,837	935	26	-0.11	104	0.25	44	0.15	1.29	-0.22	1.66	1.04	1.12	2.11	2.11	7-ラネオ	×	マコー	7	49	-0.36

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:割当配布(少量入荷が厳しいもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性交知症(BL)及び牛椎骨椎形成不全症(GV)は掲載牛全頭陰性。ブラキス・パイナ(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、原因牛については名号の後にBYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

総合指数順 (N T P) 《2017-8》

◎国内における精液供給可能な検定済種雌牛(本組合で扱いがあるもの)

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定育種面)				体型のEBV				体細胞 スコア	血統情報	管理形質						
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格			肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点	産子 純産率	在群期間 泌乳持続性	
?	3	JP3H56191	74,075	127,364	2,754	1,137	69	0.26	117	0.15	47	0.10	1.68	0.75	1.18	1.11	1.47	2.30	スーゴン × アキサンダー	6	64	2.37
?	5	JP4H56400	89,655	104,136	2,572	881	75	0.04	72	0.06	37	0.09	1.53	0.33	1.20	0.99	1.28	2.14	スーゴン × プラネット	6	54	0.01
?	6	JP3H56451	5,159	94,306	2,551	725	70	0.42	80	0.18	41	0.20	1.13	0.69	1.36	1.50	1.58	2.69	スーゴン × プラネット	6	61	0.21
?	9	JP4H56365	108,116	86,752	2,420	669	61	0.37	70	0.18	33	0.12	1.05	0.36	-0.09	0.99	1.00	2.03	スーゴン × プラネット	6	57	0.82
?	10	JP3H56258	76,677	113,152	2,318	1,132	56	0.12	98	-0.40	38	0.02	0.65	0.34	0.26	0.78	0.78	2.32	スーゴン × エアロ	6	60	0.79
?	11	JP5H56250	48,563	143,590	2,261	1,480	57	0.00	118	0.00	49	0.00	0.88	0.21	0.55	-0.16	0.14	2.20	スーゴン × ドット	6	63	1.04
?	10	JP3H56258	76,677	113,152	2,318	1,132	56	0.12	98	-0.40	38	0.02	0.65	0.34	0.26	0.78	0.78	2.32	スーゴン × エアロ	6	60	0.79
?	12	JP3H56605	113,163	105,150	2,253	1,016	46	0.07	108	0.09	38	0.07	1.34	0.56	1.04	1.27	1.49	1.85	スーゴン × ハウス	6	53	0.33
?	15	JP5H56304	66,090	109,512	2,184	1,048	51	0.11	110	0.08	38	0.04	0.36	0.24	1.29	0.96	0.95	1.94	シエラ × ゴールド	5	57	1.36
?	20	JP3H56204	46,973	46,598	2,118	43	81	0.87	33	0.27	25	0.26	1.01	0.41	1.30	0.86	0.92	2.13	スーゴン × カウ	7	566	-0.21
?	21	JP2H56641	67,816	89,119	2,079	856	39	0.05	83	0.10	30	0.01	2.33	0.67	1.81	1.65	1.92	2.12	スーゴン × スー	6	56	1.23
?	24	JP5H56263	70,115	143,243	2,020	1,684	40	-0.23	120	-0.23	40	-0.15	0.24	0.58	0.50	0.16	0.30	1.60	スーゴン × プラネット	5	52	0.70
?	28	JP3H56376	73,439	94,050	1,923	999	34	-0.04	90	-0.03	32	-0.01	1.50	0.45	1.28	1.55	1.64	1.77	プラネット × シェパ	6	62	0.59

100,238 2,164 940 82 0.20 89 0.09 36 0.12 1.06 0.47 0.82 0.97 1.08 1.99

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量入荷で少ないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠症(BL)及び牛複合青腫形成不全症(CV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYGと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

供給 難易	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)				PRO (%)		信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
						F	F	PRO	PRO	体型	乳器				肢蹄	信頼度	父牛	母系祖父		
D	1	7H012165	ハ・コンヒル モントス ET	TR TP	2,744	83	-0.16	83	-0.02	98	3.05	4.6	2.24	1.60	1.87	96	モ・グル	×	ホルトン	6.8
A	2	7H012266	ウッドクリスト モーグル ヨダ ET	TR TP	2,673	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モ・グル	×	フナネット	6.0
B	3	7H011352	シーガルベイ スーパーサイア ET	TR TP	2,603	98	0.16	64	0.00	99	2.84	6.6	1.02	0.49	0.02	99	ロバスト	×	フナネット	7.2
A	4	200H02792	サンディーハレー サルーン ET	TR TY	2,599	83	0.04	71	0.06	98	3.03	1.1	2.85	1.60	1.43	97	フイタ		フナネット	9.4
A	5	7H012105	S-S-I モーグル リフレクター	TR TP	2,590	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モ・グル	×	スーパー	8.0
A	6	7H012198	モニングビュー MCC キングホーイ ET	TR TP	2,567	44	-0.04	40	0.00	98	2.69	4.5	3.28	2.61	1.92	94	マカチン	×	スーパー	8.2
A	7	7H011752	ロイレオン ブックム ホブ 5170 ET	TR TP	2,564	65	0.26	50	0.34	98	2.99	4.5	1.89	1.69	0.99	95	ブックム	×	オーマン	6.7
A	8	7H011708	デスルーキー 11057 ET	TR TP	2,555	76	0.30	42	0.08	95	2.73	6.0	1.77	1.31	1.06	92	ブックム	×	フロコ	5.8
B	8	1H011022	S-S-I スノーマン メイフラワー ET	TV TL	2,555	52	-0.26	73	0.00	99	2.77	5.6	1.02	0.47	1.29	94	スノーマン	×	リクテス	7.0
A	10	7H011383	S-S-I スノーマン モーガン ET	TR TP	2,552	59	0.04	48	0.04	99	2.81	7.0	1.55	1.14	0.94	97	ブックム	×	ジョトル	7.4

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの子種雄牛を選抜するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの種雄牛は、後継牛種係が運搬性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

GLPI 順

カガデザイン デイリー ネットワーク
《2017-4》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質 分娩能力
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	乳用強 健性	尻	父牛	
	2	200H3910	コムスター ロートラスト	3,330	1,637	86	0.2	76	0.17	2.90	88	14	13	14	7	11	スーダン × マンオマン	100
	3	250H1043	ジエベック アイマン RC	3,237	1,360	111	0.53	76	0.25	2.65	92	7	7	6	7	-2	スーダン × ハウスター	106
	4	250H6480	バルビツソントアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99	16	13	11	16	3	フックム × ショトル	99
	5	7H12111	ミスター OGD エビックドラゴソハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89	12	13	6	1	8	エビック × フラネット	105
	6	7H12026	デスー MGL グリーンウェイ 11396 ET	3,206	2,224	99	0.13	84	0.09	2.83	87	9	7	8	2	モーグル × フラネット	107	
	7	7H11314	マウントアールト SSI DCY モーグル ET	3,201	1,535	102	0.39	59	0.07	2.91	98	13	13	12	5	2	ドロシー × マージュ	105
	1	250H1009	メイブルカッド ブリュエーマスター	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93	8	6	5	8	9	キヤレット × ショトル	102
	8	250H12128	ギルガー モーグル ソロー ET	3,126	1,566	65	0.05	52	0.01	2.80	87	14	11	14	8	6	モーグル × ドメク	104
	9	250H1109	スタントンス カマロ	3,105	654	84	0.57	51	0.25	2.89	86	10	7	10	5	6	エビック × フレデー	107
	10	200H10362	スタントンス キヤピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86	12	13	7	9	-3	マカセン × オアザーバー	99

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
特に未産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2017-8》

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定音種価)						体型のEBV				血統情報		産子連産 スコア	備考		
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点			父牛	母系祖父
4	JP5H55552	サンワート ^ス ス ^ハ エ ^モ シ ^ヨ ン ^{ET}	116,214	141,246	2,590	1,425	58	0.03	139	0.04	46	0.01	-0.06	0.64	0.59	0.84	0.71	ス ^ハ エ ^モ シ ^ヨ ン ^{ET}	ス ^ハ エ ^モ シ ^ヨ ン ^{ET}	6	
7	JP3H55953	レイ ^ハ エ ^ノ ナ ^イ グ ^ラ ハ ^ツ シ ^ユ エ ^{ET}	67,963	102,603	2,241	981	41	0.05	105	0.16	41	0.10	9.00	0.09	0.53	1.47	0.97	ナ ^イ グ ^ラ ハ ^ツ シ ^ユ エ ^{ET}	ジェ ^ツ スト ^リ ーム	6	
8	JP3H55839	テイ ^ユ エ ^ノ ナ ^イ ト ^エ ク ^リ ア ^ス ET	104,836	135,510	2,236	1,486	22	-0.34	145	0.18	48	0.02	0.51	0.32	0.32	1.19	1.04	ナ ^イ グ ^ラ ハ ^ツ シ ^ユ エ ^{ET}	シ ^ヨ トル	7	
14	JP3H56115	ピ ^ュ ア ^ソ ウル ^ロ ミ ^オ ハ ^ツ シ ^オ	39,972	114,868	2,006	1,177	57	0.11	93	-0.06	36	-0.02	1.96	0.65	1.40	0.40	1.12	ア ^イ オ ^ン	コ ^ー ル ^ド ウ ^イ ン	7	
15	JP5H56304	コ ^ー ル ^ド N SW シ ^エ ルト ^{ET}	47,871	47,871	1,964	1,130	41	-0.02	108	0.09	50	0.15	-0.27	0.05	-0.17	-0.24	-0.36	ブ ^ラ ネ ^ッ ト	シ ^ヨ トル	6	
18	JP3H55992	ライ ^シ ン ^ガ サン ^サ マ ^エ ノ ^ツ ク ^{ET}	21,023	21,023	1,959	866	48	0.15	70	0.01	36	0.10	0.57	0.39	1.15	0.82	0.81	ピ ^ー コ ^ン	ハ ^ウ ス ^タ ー	7	
19	JP5H55879	ハン ^カ ン ^シ ン ^{CCM} ウ ^エ ノ ^{ET}	26,032	26,032	1,955	1,058	29	-0.12	114	0.23	47	0.14	1.32	-0.17	1.58	0.96	1.05	ブ ^ラ ネ ^ッ ト	オ ^ー マン	7	
20	JP3H56204	サ ^リ ツ ^ク ス ^シ ー ^ブ リ ^ー ズ ^{ET}	58,012	58,012	1,806	721	36	0.10	0.01	0.01	27	0.05	0.82	0.21	0.54	1.22	0.43	ヒ ^ル	ラ ^ン ス ^ロ ッ ^ト	6	
23	JP5H55973	スト ^レ ア ⁷ エ ^ウ ノ ^{ET}	93,545	93,545	1,805	1,357	39	-0.08	39	-0.08	33	-0.10	0.56	0.92	0.58	0.47	0.86	フ ^レ イ ^ー	タ ^イ タ ^ニ ツ ^ク	6	
25	JP5H55782	リ ^ハ エ ^ノ サ ^イ ト ^ク レ ^イ ア ^{ET}	69,660	122,262	1,805	1,464	23	-0.32	114	0.01	38	-0.09	0.72	0.44	0.93	0.74	0.89	ス ^ー パ ^ー	ハ ^ウ ス ^タ ー	7	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県畜産協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雌牛(カナダ)

Canadian Dairy Network
 《2017-4》

L P I 順

略号	種雌牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV				血統情報	分娩能力	備考	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	乳用強健性				尻
777H6480	ハルピツン トアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99%	16	13	11	16	3	ブツム × ショル	99	
507H1211	ミスター OCD エピックドラゴンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89%	12	13	6	1	8	エビック × フラネット	105	
550H1009	メープル ウードブルーマスター ET	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93%	8	6	5	8	9	ガレット × ショル	102	
777H1036	スタントンス キヤピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86%	12	13	7	9	-3	マッカチン オフザパー	99	
777H6551	ビューソール フレイム ET	3,021	-515	96	1.16	28	0.39	2.99	87%	9	7	10	5	3	ヌメウ × フレディー	100	
777H3829	JK エター I コンロール	3,016	921	15	-0.16	44	0.11	2.67	95%	15	9	14	11	12	スノーマン × ホルン	98	
559H1066	ジェナベーションズ ビッグ カナ	3,011	2,106	71	-0.05	73	0.03	2.84	87%	8	10	2	7	3	エビック ホルン	105	
777H3864	シレット ミスター ジョンソン	3,009	2,288	45	-0.35	66	-0.07	2.76	91%	13	11	13	8	4	スノーマン コーデルウイ	104	
550H1002	ジェナベーションズ エピック	2,905	1,480	41	-0.11	51	0.02	2.84	99%	10	9	7	5	7	スパー ハウスター	104	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雌牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雌牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雌牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

T P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)		PRO (kg)	PRO (%)	信賴度	体細胞	生産寿命	体型のEBV			血統情報	分娩難易度	備考	
			F (kg)	F (%)						体型	乳器	四肢				信賴度
507H12165	バーコンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	ホルン × 母系祖父	7.1
507H12266	ウットクレスト モーグル ヨダー ET	2,673	1,373	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.82	1.81	88	モーグル × フラネット	6.0
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバスト × フラネット	7.3
507H12105	S-S-I モーグル リフレクター	2,590	1,428	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モーグル スーパー	8.0
507H12198	モーニングビュ MCC キングボーイ	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マカサエソ スーパー	8.1
507H11708	レスー ルーキー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	フアム フロコ	5.7
507H11621	S-S-I スノーマン メイワラー ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ヴィワタス	7.1
507H11383	S-S-I ブックム モーガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	フアム × ヨトル	7.3
507H 11585	サンデイハレー スターリング ET	2,506	1,801	50	-0.14	56	0.00	99	3.16	6.1	2.12	1.20	1.33	98	ロバスト × フラネット	6.7
507H11525	ミスター OCD ロバスト トナテロ ET	2,495	1,036	66	0.22	43	0.10	99	2.88	5.6	1.1	1.10	0.69	97	ロバスト × フラネット	5.9
507H11314	マウントワイルド SSI DCY モーグル	2,494	1,147	73	0.12	36	0.02	99	2.98	4.3	2.3	2.48	2.42	99	ドロシー × マーシェ	6.0
507H12014	レスー MG ダビッチ 11288 ET	2,491	740	71	0.34	43	0.16	96	2.81	4.6	2.14	2.29	1.96	94	モーグル ヴィソン	7.0
507H11419	シーガル ベイ ハットライナー ET	2,472	1,731	70	0.04	60	0.06	99	3.19	2.1	2.34	1.58	1.97	99	ロバスト × フラネット	7.7
507H12139	シーマーズ モーグル ペティー ET	2,457	1,198	48	0.02	41	0.04	96	2.96	4.5	2.74	2.86	1.72	91	モーグル エカスプロード	6.4
507H11169	ウェルカム スーパー パトロン ET	2,397	498	35	0.14	8	-0.06	99	2.63	7.2	1.12	1.42	1.18	99	スーパー × パトロン	6.8

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

10～12月の需要期を迎えるにあたり、各船社が10月に北米発アジア向けの貨物に対しGRI（海上運賃一斉値上げ）の通知をしています。10月は概ね回避となりましたが、11月は空コンテナが不足しがちなPNW（太平洋西岸北部）を中心に強行する船社が出てくると見られており、今後の動向が注目されます。

ビートパルプ

<米国産>

日本向けの主産地であるミネソタ州及びノースダコタ州では8月17日以降、順次新穀の製糖作業が始まっています。一部の産地では単収の微増を予想していたものの、収穫の進捗が進むにつれ、生育期の旱魃の影響を予想以上に受けていたことが判明しました。このため最終的な収量をやや下方修正していますが、日本向けの輸出量に大きな影響はないと見られ、全体としては昨年並みの収量を確保できると予想しています。

昨年輸出が解禁された中国向けは、新穀の供給を前に非常に引き合いが強くなっており、新穀では10万トン程度の需要が見込まれています。

アルファルファ

ワシントン州

主産地コロンビアベースンでは、比較的安定した天候のなか4番刈の収穫が終盤を迎えており、南部の一部圃場では5番刈の収穫が行われています。多くの3番刈、4番刈は、降雨被害はほぼなく、総じて分析値は高いものの8月中旬以降ワシントン州北部で発生した山火事による煙の影響でウィンドローの時間が長くなっており、色抜けや変色（ブリーチ）が多い中級品の発生が中心となっています。

産地価格については、引き続き米国内酪農家が積極的に高成分の上級品の買付を進めていること、また、中国からの引き合いも徐々に回復してきていることを背景に、上級品から低級品まで昨年に比べ高値で取引が行われています。



ワシントン産アルファルファ3番刈（9月中旬撮影）

オレゴン州

現在南部クラマスフォールズ、中部クリスマスバレー共に3番刈を終え、クラマスフォールズの早い圃場では4番刈が進行中です。両地域とも3番刈は収穫期間中に降雨があり、例年より作業の進捗が遅くなっているようです。また、雨あたり品も成分が高ければ米国内向けに高値で売れているとのことで、相場を下支えしており通常品の価格も強含みの展開が予想されます。

カリフォルニア州

南部インペリアルバレーでは7番刈の収穫が進んでいます。当地でも気温は徐々に穏やかになってきており、それに伴って成分や品質も良化しています。このため、高成分品を求める国内酪農家からの引き合いも回復しているようです。

産地価格については、引き続き強含んだまま堅調に推移しています。

米国産チモシー

ワシントン州では2番刈の収穫がほぼ終了しています。2番刈の作付面積は1番刈の価格が好調であったことから、多くの生産農家は他の作物へ転作せずチモシーの生産を続けているため昨年よりも増加しています。

品質については、ワシントン州北部で発生した山火の煙の影響で、通常よりもウィンドローの時間が長くなっているため（圃場での乾燥時間が長くなっているため）、茶葉、ブリーチの割合が多い中～低級品の発生が中心となっています。

チモシーの需要は日本および韓国から引き続き旺盛であり、産地価格は強含んだまま堅調に推移しております。



ワシントン産チモシー2番刈（9月中旬撮影）

カナダ産チモシー

アルバータ州中部クレモナ地区においてもチモシーの収穫作業はほぼ終了しています。南部レスブリッジ地区と同様、収穫期の天候に恵まれ、発生量の50%以上が上級品で、中級品以下の発生量は限られた状況となっています。

また、日本および韓国からの需要が引き続き堅調なことから、産地相場は強含みで推移しております。特に発生量が限定的な中級品以下のグレードは上級品以上の値上がり幅で取引されています。



（クレモナ産チモシー 上級品）



（クレモナ産チモシー 中級品）

スーダングラス

インペリアルバレーにおけるスーダングラスの作付面積報告によると、9月15日現在の作付面積は約13,449エーカーと昨年同期比184%となっています。現在産地では、2番刈の収穫が終盤を迎えています。今年の2番刈は総じて茎が太く、一部では降雨の被害もあり低級品が中心となっています。

北カリフォルニアでも現在刈り取りが終盤を迎えています。多くの圃場では、8月

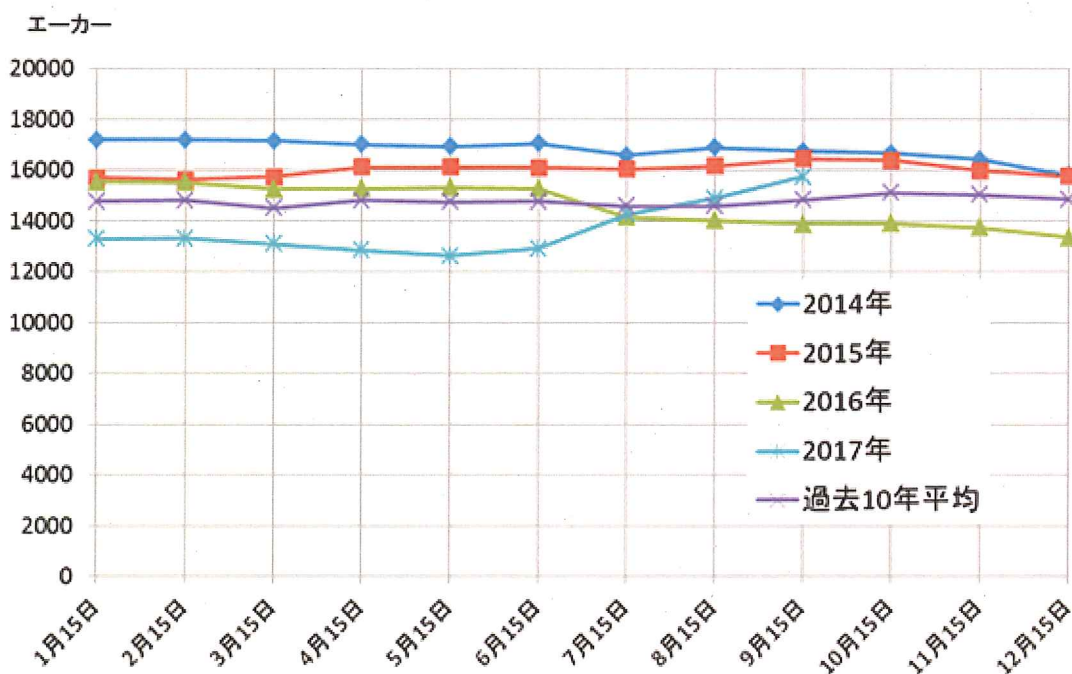
上旬頃から収穫作業が始まり、9月下旬現在までに約80%が刈り取りを終えています。品質面では総じて収穫時の気温が例年より高く且つ湿度が低かったため、色抜けしたソフトなスーダンの発生率は下がっているようです。



北カリフォルニア産スーダン圃場(9月中旬撮影) 北カリフォルニア産スーダンプレミアム

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

産地では現在5番刈が終盤を迎えています。今年は収穫開始から作付面積が減り続けたため全体の生産量は減少しています。7月から作付面積は回復し、9月15日に発表された作付面積では15,722エーカー、前年比113%と引き続き増加していますが、韓国からの需要は引き続き旺盛で、産地価格は軟化する様子がありません。



	1月15日	2月15日	3月15日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	17192	17192	17140	17005	16930	17038	16578	16873	16745	16659	16413	15786
2015年	15691	15605	15724	16111	16111	16086	16026	16152	16430	16372	15974	15746
2016年	15526	15501	15234	15255	15295	15262	14142	14002	13871	13896	13739	13354
2017年	13276	13296	13092	12846	12614	12901	14255	14875	15722			
過去10年平均	14754	14803	14490	14800	14744	14768	14586	14570	14813	15101	15024	14835

インペリアルバレー クレイングラス作付面積（2017年9月15日時点）

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

主産地オレゴン州ウィラメットバレーではペレニアルライグラス、フェスキューともに収穫作業は終了しました。収穫は順調に進捗し、品質面の問題はないようですが、作付面積が減少していること、また、韓国からの需要が引き続き旺盛なことも影響し、産地相場は価格が高騰したまま堅調に推移していくものと思われます。

豪州産オーツハイ

西豪州では7月末まで早魃気味でしたが、その後8月上旬にかけて十分な降雨がありました。生育期前半の降雨不足により収量が懸念されていましたが、すでに刈り取りが終わっている北部地域の単収は例年よりやや少なめの4トン/ヘクタール前後になりそうです。今後の天候も安定していることから北部地域では上級品中心の発生が期待されますが、西豪州全体の作柄や収量が見えてくるにはあと数週間様子を見る必要があります。

南豪州は西豪州同様、例年より若干少ない単収が見込まれており、現在およそ70%程度が刈り取りを終えています。

東豪州は最北部の地域では、刈り取りが開始され早い圃場ではすでにベーリングまで終えているようです。今のところ雨にも当たっておらず、単収も例年並みではないかと予想されています。

新穀の価格については今後相場が形成されていくと思われますが、旧穀在庫が少ない上級品と在庫が多い低級品とは異なる値動きとなることが予想されます。



（西豪州北部 オーツハイ圃場 9月16日撮影）

以上